西東京市立谷戸第二小学校 校 長 諸岡 浩

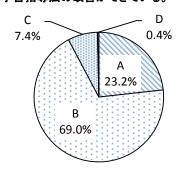
平成28年度 後期学校評価アンケートの結果

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。さて、12月に ご回答いただきました学校評価のお礼とご報告をいたします。この結果は、保護者の皆様からの貴 重なご意見として受け止め、今後の教育活動に生かしていきたいと思います。なお、本校のホーム ページにも公開しますので、ご覧ください。

1 保護者アンケートの結果

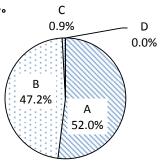
(A=とてもそう思う B=そう思う C=あまりそう思えない D=そう思えない)

1 学校は、東京ベーシックドリル(2年以上)や レビュータイム(2年以上)を活用し、十分算数科 の学習指導法の改善ができている。



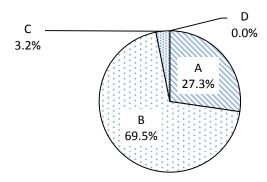
東京ベーシックドリル、レビュータイムの活用については、A・B合わせて92%の肯定的な評価をいただきました。東京ベーシックドリル活用の紹介も含めて、今後も苦手の克服、学年を立ち戻っての指導に力を入れて、算数科の指導を改善していきます。

2 学校では、楽しく体を動かす体育の授業を行い、 長縄・短縄週間等の体育的活動が計画的に行わ れている。



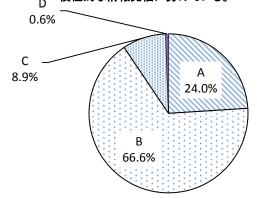
体育授業についても、 $A \cdot B$ 合わせて 9.9% の肯定的な評価をいただきました。体を動かす機会の充実をはかり、さらに楽しく歓声の上がる授業が行うことができるよう、様々な手立てを講じていきます。

3 学校は、思考・表現力等の資質・能力を高める 生活科と総合的な学習の時間の授業に取り組 み、探究と協同のある学習を実現している。



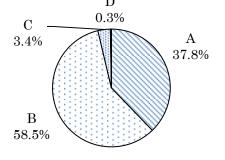
探究と協同のある学習については、 $A \cdot B$ 合わせて 9.7%でした。高い評価をいただきました。昨年度、今年度と研究に取り組んで 2 年目となります。今後も更なる充実に努めてまいります。

4 学校は、学校ホームページを定期的に更新し、 積極的な情報発信に努めている。



91%の方に $\mathbf{A} \cdot \mathbf{B}$ の評価をいただきました。学校だよりなどでもその紹介を心がけてまいります。ご家庭の団欒のひととき、ホームページを話題にしていただけたら幸いです。

5 学校は、保護者や地域の方々のボランティアを十分活している。 $_{\Pi}$



保護者や地域の方々おボランティアについては、 $\mathbf{A} \cdot \mathbf{B}$ 合わせて 9 6%の評価をいただきました。ボランティアの皆様のお陰です。今後ともよろしくお願いいたします。

2 保護者アンケートの分析

今回のアンケート結果について、概ねよい傾向にあるとの 判断をいただいていると考えられます。その中でも、特に 「とてもそう思う」「そう思う」を合わせて約9割5分に 達する「楽しい体育授業」「生活科と総合的な学習の時間 による探究と協同のある学習」「地域の教育力の活用」に ついては、学校の特色を表していると考えられます。また、 その他の「算数指導法の改善」「ホームページの充実」に ついても、約9割という高い評価をいただきました。引き 続き、継続していけるよう、今後とも情報提供に努めてま いります。

3 児童対象アンケートの結果

評価 4 そう思う 3 だいたいそう思う 2 ややそう思う 1 そう思わない	4	3	2	1
① 先生は、よさをほめてくれたり、新しい学習に挑戦したくなるよう	58%	30%	9%	3%
な言葉をかけていましたか。				
② 道徳の授業では「わたしたちの道徳」などを活用し、話し合いをし	52%	32%	13%	3%
ましたか。				
③ 授業の初めには「めあて」を確かめ、授業の終わりには「ふりかえ	72%	21%	6%	1%
り」を行うことができましたか。				
④ 授業では、国語で学んだことを生かし、自分で考えたり皆で考えた	50%	35%	9%	6%
りすることができましたか。				
⑤ 授業では、テレビ画面や写真等を目で見て確かめたり、手を動かし	60%	29%	10%	1%
て確かめたりすることができましたか。				
⑥ 東京ベーシックドリルでできないところを確認したり、レビュータイムでできな	49%	26%	16%	9%
かったところができるようになったりしましたか。				
⑦ 生活科や総合的な学習の時間には、めあてをもって自分で考えたり、	60%	29%	9%	2%
皆で考えたりしたことをまとめたり表現したりするなどの学習ができ				
ましたか。				
⑧ 体育の学習や短縄集会・長縄集会などの活動では、楽しく運動がで	69%	19%	9%	3%
きましたか。				

4 児童アンケートの分析

8項目中7項目において8割以上の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」と答えています。

これは、昨年度のアンケートと同様、学校生活の多くの場面で満足傾向にあると捉えられます。特に授業における「めあて」の確認や「ふりかえり」の実施については93%の児童が「できている」と評価しており、日頃から意識して授業に取り組んでいる成果が表れました。また、一人一人の児童が、生き生きと活動することができる生活科と総合的な学習の時間を創ることができるよう、各学年ごとに研修に努めてまいります。

また、「東京ベーシックドリルやレビュータイム」に関する項目については、「ややそう思う」「そう思わない」と答えた児童が2割5分いました。3学期は、各学年で、授業の中や宿題でベーシックドリルを活用し充実を図っていきます。

5 学校評価のまとめについて

この評価の結果を受けて、学校教職員で話し合いを深めるとともに、2月の学校関係者評価委員会にて討議していただくことになります。学校としての特色は3学期、そして来年度も充実した教育課程に反映させていきます。今後の課題と判断されるものについては、具体的な対応を進めてまいります。

6 保護者からのご意見について

- (1)日々の宿題のおかげで、家庭学習習慣が身に付きました。ドリルだけでなく、プリント類も活用して学習 の習熟を図ってもらえることはありがたいです。
- (2) 日々の保護者の方々のボランティアには、感謝しております。
- (3)総合的な時間について、本人に聞いても分からず、親としては授業内容が見えてこないので、評価に苦し みました。

⇒ご意見をいただきまして、ありがとうございます。「探究」の活動では、子供たちが自ら課題意識をもって取り組み、課題解決に向けて情報を収集し、集めた情報を整理・分析し、分かったことや考えたことを自分の言葉で表現する思考の流れがつくられます。また、「協同」しながら行う学習においては、自分の考えを友達に聞いてもらったり、友達の意見を聞いたりすることで自分の考えを更新したり、構築したりしていきます。また、実際の活動の場面については、学校便りや学校公開、2月23日に行う「生活科・総合的な学習の時間発表会」などで見ていただく機会を増やしていきたいと思います。

- (4) レビュータイムは、国語もあるといいです。1年生でも早い段階でこのような機会を行うと遅れを取り戻しやすいのでは。
 - ⇒現在の形で、算数に重点化した時間として効果を上げていきたいと考えています。
- (5) 教育活動として歯磨き指導の日を設けているのであれば、指導を生かすためにも、日常その時間を確保し 全校が健康を保てるように考慮していただきたいです。
 - ⇒全校で行うのは、水道場の数や場所、衛生管理面で難しいです。前期学校評価で明記しましたように、各 自で持ってきて、歯を磨くことはかまいません。
- (6) 集団登校にする予定はあるか?
 - ⇒ありません。本年度同様、来年度も年度初めの5日間は集団登校になります。
- (7) 毎日楽しんで登校させていただいています。2学期も充実していました。ありがとうございました。
- (8) どの授業においても自分の考え、意見をもち、それをノートにとるなどの取り組みをしていると思います。
- (9) 感染症の状況や学級閉鎖の連絡を公表していただきたい。
- ⇒インフルエンザの流行等が心配な時期になりました。緊急の場合や、注意が必要な場合等は、一斉配信メールにて情報を提供してまいります。まだ未登録の方がいらっしゃいます。一斉配信メールによる連絡が届きますよう、ご登録の手続きをお願いいたします。
- ※ 他にもご意見をいただきました。教職員一同授業改善を進め、より一層の教育活動の充実を図っていきたい と考えています。今後とも本校の教育活動へのご協力をよろしくお願いいたします。